

“羽田空港・京急カード”の発行について

～ 日本空港ビルデングと京急が、オリジナルクレジットカードを発行します！ ～

日本空港ビルデング株式会社
京 浜 急 行 電 鉄 株 式 会 社

羽田空港の旅客ターミナルビル「ビッグバード」を管理・運営する日本空港ビルデング株式会社（本社：東京都大田区、社長：鷹城 勲）と京浜急行電鉄株式会社（本社：東京都港区、社長：石渡 恒夫）は、オリジナルクレジットカードにおける業務提携について合意いたしました。

これは、2007年4月を目途に、現行の「京急カード」（京急と株式会社ディーシーカードとの提携によるポイントサービス機能付クレジットカード）の新たなカードとして「羽田空港・京急カード」（入会金・年会費は永年無料）を発行するものです。

このカードの主な特典としては、羽田空港旅客ターミナル内で指定のレストラン、物販店舗、エアポートラウンジでクレジットポイントや割引等のサービスを実施するほか、日本空港ビルデングが羽田・成田空港で運営する免税店「JAPAN DUTY FREE」において割引等のサービスを実施します。なお、これらの各種サービスは、既存の「京急カード」および「京急クラブパシフィックカード」にも適用されます。

また、「羽田空港・京急カード」では、「京急カード」および「京急クラブパシフィックカード」と同様に、交通ICカード「PASMO」の「PASMOオートチャージ」サービスも実施する予定です。

この提携により、羽田空港と京急をご利用いただくお客様の利便性はさらに向上するものと期待しております。

詳細は、別紙をご覧ください。



「羽田空港・京急カードのデザイン」

※お問い合わせ先

日本空港ビルデング株式会社		
営業部 営業企画課	鈴木・富澤	電話03-5757-8090
京浜急行電鉄株式会社		
総務部 広報宣伝担当	大場・鈴木	電話03-3280-9129

別 紙

■「羽田空港・京急カード」(「HANEDA AIRPORT-KEIKYU カード」)の概要

(1) 発行のねらい

羽田空港旅客ターミナルビル「ビッグバード」を利用されるお客様をはじめ、京急線を利用し羽田空港を利用されるお客様に対し、ポイントサービス機能付のクレジットカードを発行することで、顧客サービスの向上を図ります。また、本カードは交通 IC カード「PASMO」へのオートチャージサービス機能を追加申込することにより、さらに利便性が向上いたします。

(2) カード名称：「羽田空港・京急カード」(「HANEDA AIRPORT-KEIKYU カード」)

(3) 特 徴：

①カード入会金・年会費は永年無料です。

②「羽田空港・京急カード」による京急グループポイントサービス

- ・羽田空港旅客ターミナルビル「ビッグバード」でクレジット利用した場合、クレジットポイント(2%)が貯まります。
- ・京急の鉄道・バス定期券を「羽田空港・京急カード」でクレジット利用した場合、クレジットポイント(0.5%)が貯まります。
- ・京急グループの京急グループポイントサービス加盟店舗をご利用の際、利用額または利用頻度に応じたポイント、クレジットポイントが貯まります。
- ・京急グループ以外の店舗・施設で、クレジット利用した場合もクレジットポイント(0.5%)が貯まります。
- ・貯まったポイントは、羽田空港および京急グループポイント加盟店舗のポイント券発行機にて京急グループポイント券(お買物券)に引き換えることができ、羽田・成田空港、京急グループのポイントサービス加盟店舗(一部対象外の店舗は除きます。)で代金払いに利用できます。

③羽田空港の提示割引対象のレストラン、物販店舗、エアポートラウンジでご利用代金の提示割引を実施します。

④羽田・成田空港で日本空港ビルデングが運営する免税店「JAPAN DUTY FREE」でも提示割引を実施します。

⑤交通 IC カード「PASMO」へのオートチャージが可能です。(別途申込必要)

(4) 発行時期：

2007年4月目途

(5) 発行主体：

京浜急行電鉄(株)、(株)ディーシーカード

(6) 会員資格：18才以上(クレジット審査あり)

(7) 入会受付：2007年4月より受付開始予定(所定の申込書をカード会社に郵送)

(8) その他：「京急カード」「京急クラブパシフィックカード」も同様のサービスが可能。

(9) 一般のお客様からのお問い合わせ先

京急グループポイントサービス事務局

TEL：0120-039-974

【参 考】

◆「PASMOとは？」

- ・ PASMOとは、首都圏の鉄道とバスでご利用いただける、新しい交通ICカードです。
- ・ 2007年3月18日より順次、サービスを開始いたします。
- ・ 同日よりサービス開始するのは、京急線をはじめ、首都圏の鉄道23事業者およびバス31事業者で、今後さらに導入事業者、路線を拡大し、首都圏101の事業者での利用が可能になります。
- ・ ICカード乗車券・電子マネーとして、Suicaとの相互利用が可能です。
- ・ PASMOに関するニュースリリースは、2006年12月21日付けで、PASMO協議会および株式会社パスモからお知らせしております。

◆「京急グループポイントサービスとは？」

- ・ 利用金額に応じてポイントが貯まり、貯まったポイントはポイント券発行機にて、京急グループポイントサービス加盟店利用できるポイント券に引き換え可能です。ポイント付与率は加盟店毎に異なります。
- 平成18年12月末現在の加盟店数は26社73店舗です。

以上